

# 令和3年度 甲府市立南西中学校スクールプラン

教育指標  
「日々に新たに」

・学校評価による成果と課題

## 【学校教育目標】

**たくましい心と体を持ち 学び合える生徒の育成**  
～さわやかな明るい挨拶が交わされる学校づくりを通して～

**めざす生徒像**  
○自ら進んで学び 他者から学ぶ生徒  
○思いやる心を持ち 共に助け合う生徒  
○健康と安全に関心を持ち 心と体を鍛える生徒

・生徒の実態、夢と希望  
・教師の思い  
・保護者の願い  
・地域の願い

・山梨県学校教育指導重点  
・甲府市学校教育指導重点

### めざす学校像

○一人一人の学力を保障する学校  
○自他を尊重して共に学び合える学校  
○家庭や地域と連携して歩む開かれた学校

### めざす教師像

○優しさと厳しさがあり、信頼される教師  
○連帯感と協調性があり、生徒と共に学ぶ教師  
○意欲と創造性に満ち、専門的な識見のある教師

## ＜本年度の学校経営の重点＞

- (1) 新学習指導要領の趣旨を踏まえて、「生きる力」をはぐくむ適切な教育課程の編成と実施に努める。
- (2) 質の高い授業と家庭学習の両輪による「確かな学力」を育成する。
- (3) 豊かな心と健全な社会性を育み、温かな人間関係が築かれる集団づくりに努める。
- (4) 健康、安全に対する高い意識を持ち、自他ともに命を大切にする生徒を育成する。
- (5) 学校・家庭・地域が連携し、信頼される学校づくりを推進する。

## 具体的な取り組み内容

### 教育課程の編成と実施

- コロナ禍の影響を踏まえた教育課程の編成と実施
  - ・授業時数の適切な確保
  - ・各行事のバランスよい配置（無理なく、無駄なく）
  - ・PDCAサイクルに基づく評価と見直し
- 実効性のある小中連携の推進
  - ・めざす児童生徒の姿を小中で共有
- キャリアパスポートの有効活用
  - ・成長と課題の自覚
  - ・系統的な進路学習
- 特別な支援を要する生徒の実態に応じた教育課程の編成
  - ・組織的な指導と支援
  - ・全職員による協力体制

### 確かな学力の育成

- 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた組織的な授業改善
  - ・授業規律の確立
  - ・基礎基本の確実な定着
  - ・甲府スタイルを生かした授業実践（「つかみ・つむぎ・つなぐ」授業ともかかわらせて）
  - ・「学び合い」の活用
  - ・1人1台端末等の効果的な活用
- 家庭学習の充実と学習習慣の確立
  - ・自主学習ノートの提出率アップ（各学年平均80%）
  - ・努力やがんばりを認める声かけ、評価の積み上げ

### 豊かな心の育成

- 体験的・実践的活動を通じた思いやる心の育成
  - ・全教師による道徳実践と交流
  - ・声かけ、挨拶運動の推進
  - ・読書活動とボランティア活動の充実
  - ・合唱活動の推進
- 認め合い、助け合い、学び合う集団づくり
  - ・教室環境の整備
  - ・諸活動の推進による良好な人間関係づくり
  - ・教育相談の充実（話しやすい雰囲気づくり）
  - ・人権教育と「SOSの出し方に関する教育」の推進
- いじめ・不登校への対応
  - ・情報の共有とSCとの連携
  - ・友だちアンケートの効果的活用
  - ・生徒会による「いじめ0宣言」
  - ・情報モラル教育の推進

### 健やかな体の育成

- 基本的生活習慣の確立
  - ・家庭と連携した「早寝・早起き・朝ごはん」の推進
  - ・メディアコントロールの取組
  - ・コロナに対する正しい理解と感染防止対策の継続的な実践
  - ・「がん教育」の推進
  - ・食育の推進
- 安全管理と危機管理意識の高揚
  - ・計画的訓練と実践的訓練の計画的な実施
  - ・生徒の地域防災訓練への参加
  - ・訓練実施後のマニュアルの見直し

### 信頼される学校づくり

- 開かれた学校づくりの推進
  - ・学校開放日、授業参観、オープンスクールの設定
  - ・学校だより等による積極的な情報発信
- 小中連携の充実
  - ・児童生徒間の交流
  - ・教職員間の交流
  - ・「健全育成を願う会」による連携・協力の拡大
- 地域社会の人的・物的資源の活用
  - ・声かけあいさつ、教育支援に関するボランティアの募集

## 学年・学級経営の充実

- 生徒理解
- 学級・学年集団づくり
- 温かな人間関係の構築と深化
- 情報交換と共有
- 保護者や地域との連携
- 授業規律の確立
- 学習習慣の定着
- 各種たよりの発行
- 清掃指導
- 将来なりたい自分探し（キャリア教育）